

第 101 号

発行：議会改革等に関する調査特別委員会
編集：うらそえ市議会だより編集委員会
〒901-2501
沖縄県浦添市安波茶1-1-1
TEL(098)851-5057
FAX(098)877-4826

うらそえ市議会だより



第171回定例会の様子

第171回 定例会の概要 及び経過

第171回定例会は、12月2日招集、12月22日閉会の21日間の会期で開かれました。

初日は、人権擁護委員候補者の推薦、平成26年度一般会計・特別会計（国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算、条例議案など計20件の議案について提案理由が説明されました。

8日から始まった一般質問では、24人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。

15日からは市長提出議案の審議に入り、人権擁護委員候補者の推薦については、全会一致で推薦することに決定しました。また、平成26年度一般会計補正予算を全会一致で原案のとおり可決しました。

特別会計（国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算及びその他の議案については各常任委員会に付託しました。

22日の最終日は、各委員会へ付託した議案、陳情について、各委員長からの報告、質疑、討論、採決を行い、その

結果、議案第63号から第76号を原案可決、議案第77号から第80号を可決または同意しました。

平成25年度決算認定議案については、委員長報告の後、質疑、討論、採決を行い、一般会計、5特別会計を認定し、水道事業会計については原案可決及び認定としました。継続審査中であつた議案第57号浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、福祉委員長からの報告の後、質疑、討論、採決を行い、賛成少数で否決しました。また、議員提出議案3件を原案可決、陳情2件を採択、みなし採択しました。最後に各常任委員会からの陳情の閉会中継続審査の申し出を承認し、第171回定例会を閉会しました。

12月定例会審議日程

11月	25日（火）第171回定例会告示
28日（金）議会運営委員会	
12月	2日（火）開会 諮問第4号、議案第62号～第80号上程（提案説明） 全員協議会（散会後） 3日（水）～5日（金）休会（議案研究）
8日（月）本会議 一般質問（5人）	
9日（火）本会議 一般質問（5人）	
10日（水）本会議 一般質問（5人）	
11日（木）本会議 一般質問（5人）	
12日（金）本会議 一般質問（4人）	
15日（月）諮問第4号、議案第62号（質疑・表決）	
16日（火）休会 議案第63号～第80号（質疑・所管委員会付託）	
17日（水）休会 議案第63号～第80号（質疑・所管委員会付託）	
18日（木）休会 西海岸開発特別委員会	
19日（金）休会 事務整理日	
22日（月）本会議 議案第63号～第80号（委員長報告・表決） 議案第37号～第43号、議案第57号（委員長報告・表決） 議員提出議案第6号～第8号上程（説明聴取・表決） 陳情上程（委員長報告・表決） 閉会中継続審査の申し出	

12月定例会の 主な 議案概要

平成25年度各会計 決算を認定

平成25年度一般会計歳入歳出決算認定議案は、一般会計決算審査特別委員会において、平成26年10月23日から11月4日までの実質8日間にわたり審査を行いました。一般会計の歳入決算額は、前年度より六〇〇一万二二三九円（〇・一四％）増の四二九億八二四六万四六九六円。歳出決算額は、前年度より四億七六一八万七九三三円（一・一五％）増の四一七億九〇三〇万五一一〇四円。歳入歳出差引額は一一億九二一五万九五九二円となっています。決算が示す諸指標で見る

と、財政力指数が〇・七二（前年〇・七二）、経常収支比率が八九・一％（同九一・八％）、実質公債費比率が九・八％（同二〇・二％）となっています。

一般会計決算については、12月定例会最終日において、委員長報告、質疑討論後の採決で賛成多数で認定しました。

また、各特別会計の決算（国民健康保険・区画整理・下水道・介護保険・後期高齢者医療）については、各常任委員会での審査結果が報告され、質疑、討論及び採決の結果、すべて認定しました。水道事業会計利益の処分及び決算認定についても原案可決及び認定としました。

次に、一般会計と5特別会計の歳入決算総額は六七〇億九五三万五二五四円、歳出決算総額は六五七億一八二二万一一九〇円で、各々の歳入歳出決算額は次のとおりです。

平成25年度一般会計・各特別会計・水道事業会計決算状況									
一般会計	歳入	429	億	8246	万	4696	円		
	歳出	417	億	9030	万	5104	円		
国民健康保険特別会計	歳入	139	億	949	万	2807	円		
	歳出	140	億	6881	万	4887	円		
地区区画整理事業特別会計	歳入	17	億	4021	万	5635	円		
	歳出	16	億	6158	万	7164	円		
公共下水道事業特別会計	歳入	18	億	448	万	1528	円		
	歳出	17	億	6713	万	6494	円		
介護保険特別会計	歳入	57	億	4380	万	8031	円		
	歳出	56	億	3430	万	1478	円		
後期高齢者医療特別会計	歳入	8	億	2907	万	2557	円		
	歳出	7	億	9607	万	6063	円		
水道事業会計	収益的収入	25	億	223	万	1970	円		
	収益的支出	23	億	5978	万	7966	円		
	資本的収入	2	億	7593	万	5626	円		
	資本的支出	6	億	6255	万	9233	円		

平成26年度一般会計 及び特別会計補 正予算を可決

平成26年度浦添市一般会計補正予算（第3号）は、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ二億七七〇〇万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ四四九億三七〇〇万円とするもので、歳入の主な内容は、分担金及び国・県補助金、寄附金、繰入金並びに諸収入を増額し、市税、国有提供施設等所在市町村助成交付金及び

市債を減額するものです。歳出の主な内容は、学習等供用施設耐力度調査事業を新規で予算計上するほか、待機児童解消に向けた安心

ことも基金事業補助金を活用した法人保育所運営事業、障害者介護・訓練等給付事業、介護保険特別会計繰出事業、就学援助事業等を増額し、職員給与費及び市民税賦課事業、在宅支援給付事業、介護保険特別会計繰出事業、沖縄都市モノレールインフラ部整備事業等を減額するものであり、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

また、その他の特別会計（国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療）の各補正予算もそれぞれ原案のとおり可決しました。

浦添市国民健康保険 税条例の一部を改正 する条例を否決

九月定例会で閉会中継続審査となりました議案第57号浦添市国民健康保険税率

例の一部を改正する条例については、12月22日の定例会最終日に委員長報告、質疑、討論、採決が行われました。

委員長報告では、これまでの福祉委員会における審査報告がなされ、およそ四億円の増加を見込む今回の提案に対する当局への質疑や閉会中には市内各種8団体、14人の参考人から意見聴取を行い、その結果、福祉委員会での採決では否決すべきものと決したとの報告がありました。

本会議での討論では賛成討論一人、反対討論四人の議員が討論を行いました。

賛成討論の主な内容として、市民が必要ととき、必要に応じて適切な医療を安心して受けられることが国民健康保険者の責務であると考え、今回の税率改正においては国保財政の課題について先送りすることなく、今回しっかりと判断をするものとありました。反対討論の主な内容として、

沖縄県は全国に比べ前期高齢者の割合が低く、交付金が著しく低いため、国保財政の悪化につながっており、現在国に対し、交付金の是正を要請しており、正式な回答がまだ得られていない中で国保増税はすべきではない。また、国保税の値上げ率も過去に例のない引き上げであり、市民に負担を押しつけることは許されないとありました。

採決の結果、賛成少数で否決することに決しました。

第182回臨時会議 決結果

第182回浦添市議会臨時会議は、平成27年1月28日に招集され、市長より平成26年度浦添市一般会計補正予算（第4号）ほか5件の議案が提出され、採決の結果、議案第1号平成26年度一般会計補正予算（第4号）から議案第5号浦添市立幼稚園保育料条例までを原案のとおり可決し、議案第6号

財産の取得について（浦添共同調理場トレイ洗浄機）を同意しました。

議案第4号浦添市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例、議案第5号浦添市立幼稚園保育料条例を原案可決したことに伴い、平成27年度から認可保育所及び市立幼稚園の保育料が一部変更となります。詳しくは浦添市ホームページをご覧ください。

意見書を可決

第171回定例会において議員提出議案第6号 専決処分事項の指定廃止の件、議員提出議案第7号 所得税法の寡婦（寡夫）控除規定の改正を求める意見書、議員提出議案第8号 「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化の早期実現を求める意見書が提出され、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。詳しくはホームページをご覧ください。

所得税法の寡婦（寡夫）控除規定の改正を求める意見書

寡婦（寡夫）控除（以下「寡婦控除」という。）は、配偶者との死別や離婚ののち子どもを養育しているなどのひとり親世帯に対し、所得税及び住民税の算出において一定の所得控除が受けられる税制優遇制度であるが、婚姻暦のない非婚のひとり親世帯には適用されていない。

非婚の母子世帯は、寡婦控除が適用される同じ収入の母子世帯と比較して、所得税、住民税が高くなるだけでなく、保育料、公営住宅家賃、就学援助、年金免除規定などで大きな負担を強いられており、その負担差は、年収約200万円の世帯で20万円から30万円にも上る。

近年、様々な理由から、非婚で子どもを産み育てている母子世帯がふえている。平成23年度厚生労働省「全国母子世帯等調査」によれば、離婚80.8%、非婚7.8%、死別7.5%と、非婚は死別を上回っている。

また、日本の母子世帯の就業率は80%を超えているにもかかわらず、貧困率は54.6%と悪化の一途をたどっている。年間就労収入は、母子世帯全体で平均181万円であるのに対し、非婚世帯は160万円と極めて低い上に、重い税負担等を課せられている。

このようなことから、非婚のひとり親世帯に対して、独自に寡婦控除を「みなし適用」する自治体もふえてきているが、保育料や公営住宅家賃などの一部サービスにとどまっており、法改正による根本的な解決が求められているところである。

昨年、国は年々悪化する子どもの貧困対策として、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を成立させた。この法律の目的には、「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備する」とある。それにのっとれば、どのような環境下にあるかにかかわらず、全ての子どもの育ちが保障されるよう法整備を進めることは国の責務である。

よって本市議会は、憲法がうたう法の下での平等に照らし、著しい格差を是正するためにも、早急に所得税法を改正し、暮らし向きが極めて厳しい非婚のひとり親世帯にも寡婦控除を適用するよう、強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年12月22日

沖縄県浦添市議会

宛先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

一般質問

12月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録を市立図書館、自治会事務所でご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



又吉 栄

○キャンペン・キンザーの返還要請行動について

議員 キャンプ・キンザー 返還要請行動について
企画部長 牧港補給地区の返還につきましては、平成25年に発表された統合計画において4分割による返還計画が示され、そのうちの北側進入路につきましては平成25年8月31日付けで既に返還がなされています。本市としては、この間、一体的土地利用を図る観点から、分割ではなく一括で返還するよう国に対して要請しているところである。今後とも早期一括返還に向けた要請行動等につきましては、新知事の基地問題への基本的な考え方と取り組み等を伺いながら、時期を逸することなく、必要な要請行動につきましては市民の確保に向け議会と歩調を合わせ、しっかりと取り組んでまいりたいと考えている。



比嘉 譲治

○ 海浜公園計画について
○ 元ゴルフレンジ跡地への検討について
○ 西海岸開発計画について

議員 海浜公園計画について。核となる複合施設は予定どおり設置する計画か。

企画部長 防衛省補助事業としては10月に休止する旨通知した。カーミージー周辺の望ましい利活用等を再検討しながら一括交付金等、実現に向け取り組んでいく。また当初計画の複合施設は、環境学習拠点としての一体的整備が効果的と考えている。

議員 元ゴルフレンジ跡地取得交渉の現状について。

企画部長 ゴルフレンジ跡地につきましては、事業休止に至った経緯等の反省も含め慎重に対応したい。

議員 第一ステージ埋立地の緩傾斜護岸はイノーの市民利用が前提。市民利用もないまま、次の埋め立てを進めるのは理に合わない。

西海岸開発局長 那覇港管理組合と調整を図りたい。



比嘉 克政

○ 11月16日実施された県知事選挙の結果、本市の方向性に影響はないか伺う。
○ 西海岸開発計画はどうか。

議員 先の知事選で民意を反映して新しい知事が誕生しようとしており、その結果本市の事業計画の方向性について影響があるのか伺う。

市長 西海岸開発計画における第一ステージ地区の都市機能用地については、従来型の観光物産センターや商業施設とは異なるエンターテインメント性を備えた観光型商業交流施設及び

それを補完する施設を立地条件として、去る11月7日から再公募開始となる那覇港浦添ふ頭地区第一ステージ都市機能用地事業提案募集要項の配布に着手した。

本市西海岸開発計画の方向性に何らかの影響が生じるかという質問については、新那覇港管理組合管理のもと、西海岸開発に大きな影響が生じるものはないと現在考えている。



上江洲 徹也

○ 危険ドラッグ乱用防止について
○ フードドライブ活動の取り組みについて
○ 牧港川汚濁浄化について

議員 感染症対策と危険ドラッグ乱用防止のリーフレットを作成して、広報うらそえへの折込配布を提案するが如何か。

健康部長 重要な問題で、実施の方向に向けても検討していきたい。

議員 フードドライブの取り組みで、市内の食品卸問屋等を浦添市ボラ連との橋渡しをされたら如何か。

福祉部長 連携して周知活動していきたい。

動に努めていきたい。

議員 お歳暮のお裾分け一人一品運動は如何か。

福祉部長 大変いい提案、一緒に考えていきたい。

議員 牧港川に清流を取り戻そう委員会や調査を続ける親子、隣接する学校や自治会に市が音頭をとって浄化に向け意見交換会開催を提案するが如何か。

市民部長 市民部として検討していきたい。



浦崎 猛

○ 一括リース契約による自治会防犯灯のLED化について

議員 各自治会でLED化を行なうと初期費用が割高となるので、一括リース契約を行うことで、市と契約する事業者が一斉に交換することで、大量発注によって低価格でLED化ができ、維持管理も行う。市はLED化による電気料金等の削減で、財政負担を軽減できる。本市の見解を伺う。

市長 防犯灯は市民の安全、安心な生活を守るため、

夜間における防犯の目的で市内に現在2,664基あり、蛍光灯、水銀灯、LEDの防犯灯が設置されており、本市として、より多くの防犯灯をLED化することにより、維持管理費の軽減が見込まれることから、事業を推進するため、一括リース、またはそれ以外の実施方法について自治会並びに関係部署と調整を行い、実施に向け検討したい。



下地 秀男

○ 防犯灯をLED照明にかえることについて

議員 メンテナンスコストを低減可能にするLED防犯灯、浦添市においても導入の検討を始めるべきだと思いますが、いかがお考えか伺う。

市民部長 市としても自治会、行政、双方にとって効果的なLED化事業を推進するためにも他自治会が導入している一括リース、またそれ以外のさまざまな実施方法について、自治会並

びに関係部署と調整を行い、実施に向け検討する。

議員 前向きに実施をしていくということでしたが、具体的な日程と、計画はいかがか伺う。

市民部長 担当者を踏まえ、あと自治会の皆様とまた地域活性化協議会で議案として提案を双方でしていただくという議論を尽くしたいと思っている。



西銘 健

○ こども医療費助成拡大
○ 保育所の増設を
○ 西海岸の埋立やめて、国保税の引下げなど市民の命と暮らしを守る

議員 子供の医療費の無料化を拡大し病院で支払われない現物支給を実現すること。

福祉部長 県が平成27年度10月分から通院の医療費助成を現行の3歳までを就学前まで年齢拡大を考えている。本市も迅速に対応する。

議員 保育所問題。浦添市は国、県で位置付けられた目標の受け皿をつくっていく気持ちがあるか。

市長 しっかりと進める。

議員 歩道の点字ブロックの補修と新設。学童支援。保育所の増設。手当等を毎月支給に。一人親世帯子供の病院窓口負担をなくすこと。神森小の教室の増設。学校の改築や大規模改修。国保税の引き下げ。埋め立て強行は、公約違反で市民への裏切りだ。埋め立て中止を。軍港建設に明確に反対すること。正規雇用をふやすこと。消費増税中止を。



仲里邦彦

○鉄軌道導入にキャンプ・キンザーも視野に
○スイーツフェスタの成果と課題
○ゴールデンウィークの誘客事業

議員 キャンプ・キンザーを目的に実施した。引き続き浦添の魅力を発信し事業実施に努める。

企画部長 広域的な公共交通の将来計画を踏まえ、現在調査がある鉄軌道導入の際に駅の設置等についても検討していく。

議員 スイーツフェスタの成果と課題について。

市長 当該事業は一括交付金を活用し観光コンテンツの発見と創造、観光誘客

について。今後、誘客事業を積極的に創出し、店舗等に協力を得て、多くの観光客に訪れてもらえる仕組みを検討していく。



松下美智子

○軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業の次年度導入について
○非婚一人親世帯のみなし寡婦控除適用について

議員 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業の次年度の具体的な取り組みについて伺う。

市長 身体障害者手帳の交付対象外となっている軽度・中等度難聴の児童生徒に対し補聴器購入費助成事業を平成27年より実施。費用の3分の1を助成する予定です。

議員 たった一人のお母さんからの声を聞き届けてく



与那原良明

○てだこウオーク障がい者参加への取り組み
○前田経塚南第二地区公園にウオークキングコース設置
○固定資産税免除

議員 てだこウオーク2015への障がい者参加への取り組みについて伺う。

市長 各団体との協力連携のもと、障がい者が参加しやすい受け入れ態勢を構築していく予定である。

議員 前田公園・経塚公園にウオークキングコースを設置できないか伺う。

都市建設部長 経塚公園については公園実施設計で公園整備の中に反映してい

る。換地され利用できるようになるまで固定資産税は免除されるべきである。

○市内企業優先発注について



仲程淳也

議員 市長の公約である市内企業優先発注になっているか。

企画部長 市内企業に優先した発注を原則として取り組んでまいりるべきものと考えている。

議員 市長の考える市内企業優先発注とはどのようなものか。

副市長 第三者から見てもなぜ市外業者が指名されたのか。

教育部長 調達能力や競争原理、維持管理等を含めた中長期的な視点から4つの取り組み。



當間清春

○小中学校教員の超過勤務の実態について
○「家庭の日」の過ごし方について

議員 本市の小中学校でノー残業デーを取り入れてい

指導部長 市内16校中4校がノー残業デーを週1回と位置づけて、実施している。

議員 日常的に実施されているか伺う。

指導部長 残り12校についても、校長会を通して、校長ヒアリング等通して実施につなげていきたい。



金城泰邦

○窓口業務の民間委託について
○農道6号・広栄1号線の整備について
○発達障がい者・児への支援施設について

議員 窓口業務の民間委託について伺う。

総務部長 委託できる業務の精査を現在市民課の方で行い27年度中の実施を目標に頑張っている。

議員 農道6号・広栄1号線の進捗状況を伺う。

都市建設部長 農道を市道として認定し補助事業を活用した整備事業については事業化に向け検討していく。

議員 発達障がい者・児への支援施設について。に排水計算や舗装構成の調査、24年度に舗装の修繕、25年度に法面約87mの整備、側溝約15mの改良に対応。

議員 発達障がい児・者支援施設の進捗を伺う。

福祉部長 次年度より福祉給付課内に基幹相談支援センターを設置し臨床心理士等の資格を持つ職員を配置し、相談体制の強化及び市内各課を始めとした関係機関との連携強化を図る。



比嘉武宏

○子ども・子育て支援について
○児童虐待の実態について
○浦添市の墓地行政について
○浦添市民間大使について

議員 子ども・子育て支援と指定管理制度で指導員の処遇の影響、併設によるこれからの展開を伺う。

議員 浦添市墓地行政。申請件数、場所、課題について伺う。

福祉部長 児童クラブの運営、指導員の処遇等には影響なし、連携協議図る。

市民部長 多くの遺骨を納めることが可能な施設型共同墓地を検討していく。

議員 本市児童虐待の実態と取り組みについて伺う。

議員 浦添市民間大使を任命し創設について伺う。



宮里弘和

○子ども・子育て日本一
ジョンの実現について

議員 保育園事業者や父母の要望と、本市の基本的対処方針について伺う。

福祉部長 予算編成中で詳細はまだですが、待機児童解消に向けた新規の増加分園の推進、新しい地域型保育を活用した施策の展開。認可外保育施設に対する支援の拡充、多子軽減等も含めて予算編成中です。

市長 次年度は公立保育園の預かり保育時間の延長を図り、また認可外保育施設については保育料の多子軽減の実施を行う。

議員 子ども・子育て支援については市民の要望も大きいので、要望や意見を聞く体制を整えながら頑張ってもらいたい。

議員 新年度はどこに特に力を入れていくのか。



真栄城玄誠

○高齢化の進展に伴う老人福祉問題について
○浦添南第二土地区画整理事業について
○内間9号線改良事業について

議員 2025年の超高齢化社会に十分対応できる、老人福祉施設等の整備が必要になると考えるが？

議員 小湾の住宅地域内を通過して、国道58号に向かう車が多い。安全面を伺う。

福祉部長 本市におきましても、2025年には高齢化率は20%を超えるという試算が出ている。ただ高齢者プラン、次期高齢者プランを策定中である。その計画にのっとり、対応する。

議員 内間全体の総体的なまちづくりの説明会の実施について伺う。

議員 沢岬大平線ですが、

都市建設部長 地域の方々から、要望があれば対応する。



当山勝利

○南第二地区土地区画整理事業について
○認知症の方々にやさしいまちづくりについて

議員 南第二地区の進捗状況について伺う。

議員 市の認知症患者の徘徊に対する取り組みについて伺う。

都市建設部長 面整備率で5・5%、事業費ベースで18・8%の執行率。先行住宅地区は平成29年度から使用収益開始を予定している。

健康部長 認知症の方で徘徊による行方不明者は平成25年度で3人。行方不明者の情報が入った際、各課、関係課や外部関係機関等に協力していただいている。

議員 先行地区の使用収益が2年ほど遅れている。

都市建設部長 橋梁の工事が平成27年度には完成する予定。それに合わせ道路に連結する。補償物件も鋭意

が平成27年度には完成する予定。それに合わせ道路に連結する。補償物件も鋭意



伊礼悠記

○障がいや不登校など児童、生徒への支援の強化を
○子育て世代、高齢者の負担軽減を
○軍港建設に明確に反対を

議員 発達障がい児・者支援の拡充・強化を求める。

指導部長 必要性を強く感じており、検討していく。

福祉部長 平成27年度から臨床心理士等を配置、総合相談窓口の事業を検討。

議員 保護者が求める保育料の引き下げ実施、軽減・減免を導入すべき。老朽化した市営住宅の建てかえを求める。高齢者肺炎球菌ワクチン対象の拡充と全額助成を。公契約条例の制定を求める。西海岸の埋め立て計画ゼロベースでの見直し、軍港建設に明確に反対を。

指導部長 要望のある内間小学校と浦添中学校を県に申請する予定。

議員 遊び、非行の不登校生徒を対象とした那覇市のきら星学級同様の施設の設



仲里勝憲

○牧港補給地区の先行取得について
○土地開発公社の情報公開について
○養蚕・絹織物事業への税金投入額について

議員 牧港補給地区の先行取得に関する条例案はいつ議会に提案する予定か。

議員 どのくらいの税金を投入してきたのか。

企画部長 3月定例議会に提案する予定である。

市民部長 平成18年度から昨年度までに、合計5億1,115万3,311円となっている。

議員 土地開発公社を情報公開制度の実施機関に含めることの予定はあるのか。

議員 那覇空港第二滑走路工事のストックヤードとして西海岸第一ステージをいくらか貸しているのか。

総務部長 具体的スケジュールは決定していないが、実施する方向で調整している。

議員 うらそえ織り等の養蚕・絹織物事業に、昨年末までに合計8,000万円である。



又吉謙一

議員 子ども・子育て行政
保育新制度における5歳児
の受け皿問題について。

福祉部長 本市では5歳児
の待機児童はいない状況で
あり、今後とも関係機関と
連携をとり保育環境の向上
を図る。

議員 多子軽減について。
副市長 認可外の実数も把
握した上で4月から実施し
たい。

議員 こども医療費現物給

〇5歳児の受け皿問題について

〇多子軽減について

〇こども医療費現物給付の考え
方について

〇消防行政について
付について。

福祉部長 子どもを持つ家
庭にとりましては、非常に
負担が少なくなると思うの
で今後、国、県に対し制度
の要望をして行く。

議員 道路幅員の狭い地域
での消火活動課題について。

都市建設部長 密集市街地
内間、勢理客、城間は来ワ
来ワ推進事業で、消防車両
が入るようなまちづくりを
検討する。



下地恵典

〇浦西駅周辺開発における
環境未来都市構想の推進
について

議員 沖縄都市モノレールの
延長ルート最終駅とな
る仮称浦西駅周辺開発計画
の状況、進捗について取り
上げられました。平成26年
2月14日付で浦添市は、環
境未来都市構想推進協議会
に加盟し、事業支援等に取り
組む方針と聞いている。
平成31年春のモノレール開
業に合わせた直近のスケ
ジュールとポイント、これ
からの課題等を伺う。

市長 平成31年春開業予定
の沖縄都市モノレール延長
事業と付随し沖縄県が実施
する仮称浦西駅前交通広場
事業、パーク・アンド・ラ
イド駐車場事業、沖縄自動
車道幸地インターチェンジ
事業、浦添西原線バイパス
事業との連携、同期を図
り、まち開きに向けて整備
計画も着々と進捗してい
る。

第171回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成26年12月定例会)

事件番号	事件名	議決結果
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について（宮里時子）	適任
議案第62号	平成26年度浦添市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第63号	平成26年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第64号	平成26年度浦添都市計画土地画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第65号	平成26年度浦添市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第66号	平成26年度浦添市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第67号	平成26年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第68号	浦添市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第69号	浦添市情報公開条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第70号	浦添市児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第71号	浦添市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例	原案可決
議案第72号	浦添市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	原案可決
議案第73号	浦添市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第74号	浦添市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第75号	浦添市特別用途地区建築条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第76号	浦添市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第77号	指定管理者の指定について（浦添市産業振興センター・結の街）	可決
議案第78号	指定管理者の指定について（浦添市立前田ユブシが丘児童センター）	可決
議案第79号	指定管理者の指定について（浦添市立森の子児童センター）	可決

事件番号	事件名	議決結果
議案第80号	沖縄都市モノレールインフラ部整備事業に係る委託契約の締結変更について	同意
議案第37号	平成25年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第38号	平成25年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第39号	平成25年度浦添都市計画土地画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第40号	平成25年度浦添市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第41号	平成25年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第42号	平成25年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第43号	平成25年度浦添市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第57号	浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	否決
議員提出議案第6号	専決処分事項の指定廃止の件	原案可決
議員提出議案第7号	所得税法の寡婦（寡夫）控除規定の改正を求める意見書	原案可決
議員提出議案第8号	「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化の早期実現を求める意見書	原案可決
陳情第11号	「幼稚園・就学前教育」義務教育化・無償化の早期実現を求める陳情	採択
陳情第25号	「所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書」採択に関する陳情	みなし採択

第182回浦添市議会臨時会議決結果一覧

(平成27年1月臨時会)

事件番号	事件名	議決結果
議案第1号	平成26年度浦添市一般会計補正予算(第4号)	原案可決
議案第2号	浦添市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第3号	浦添市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	浦添市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第5号	浦添市立幼稚園保育料条例	原案可決
議案第6号	財産の取得について（浦添市共同調理場トレイ洗浄機）	同意

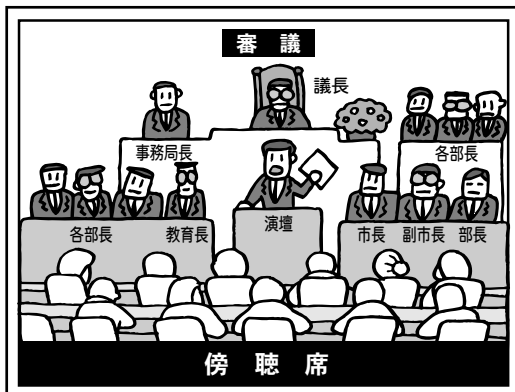
平成26年

議会活動この1年

(日数及び件数は平成26年1月から12月までの1年間の実数です)

定例会会期
3月 36日
6月 19日
9月 23日
12月 21日
臨時会 (2回) 2日

定例会は
年四回
臨時会は
必要に応じて
開かれます



重要な
問題ばかり
です。

市長提出議案84件
議員提出議案 8件

その他の会議、視察など

全員協議会	5日
行財政視察 総務委員会	3日間 (平成26年5月21日～23日)
福祉委員会	3日間 (平成26年1月28日～30日)
文教委員会	3日間 (平成26年7月2日～4日)
建設委員会	3日間 (平成26年5月14日～16日)

議決

報告
本会議にかけられた議案はそれぞれの委員会できわしく審査されます。

総務	5日
福祉	9日
文教	10日
建設	6日
議会運営委員会	25回
西海岸開発特別委員会	4日
米軍基地関係特別委員会	3日
議会改革等に関する調査特別委員会 小委員会 (うらそえ市議会だより編集委員会)	9日 9日
一般会計予算審査特別委員会	11日
一般会計決算審査特別委員会	9日

市議会には
あります。

平成26年は、全国から21自治体の議会から137人の議員等が浦添市へ視察に訪れました。

特別委員会は
必要に応じて
作られるんですって！

傍聴人412人

議会では、みなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。市政を身近に知るためにぜひ議会を傍聴してください。

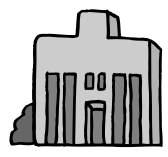
議会事務局

請願・陳情

請願・陳情受理件数27件

意見書・決議6件

意見書



市だけの努力では解決しない問題は政府や県へ意見書、決議で要請します。



執行機関

執行



議会日誌

平成26年

《12月》

2日 第171回定例会(12月22日まで)

全員協議会

8日 一般質問(12日まで)

10日 議会運営委員会

16日 総務委員会・福祉委員会

17日 文教委員会・建設委員会

18日 議会改革等に関する調査特別委員会

西海岸開発特別委員会

平成27年

《1月》

21日 第182回臨時会告示

文教委員会

福祉委員会(行財政視察(23日まで))

26日 議会運営委員会

27日 うらそえ市議会だより編集委員会

28日 第182回臨時会

30日 中部市議会議員・事務局職員研修会(沖縄市)

《2月》

2日 福祉委員会

6日 うらそえ市議会だより編集委員会

13日 議会改革等に関する調査特別委員会

16日 第172回定例会告示

19日 議会運営委員会

23日 第172回定例会招集